

あなたと交通局



2017
9月号

9月は、旧暦で「長月（ながつき）」と呼ばれますが、長月の由来を調べてみると、新暦（現在の暦）の10月上旬から11月上旬あたりとなり、この時期には夜がだんだん長くなる「夜長月（よながつき）」が略されて「長月」になったとする説が最も有力とされているようで、他にも、雨が多く降る時期であるため、「長雨月（ながめつき）」からとする説や、「稲刈月（いなかりづき）」、「穂長月（ほながづき）」など、稲を刈り収める時期のため、「長」は稲が毎年実ることを祝う意味からといった説な



どがあるようです。9月に入り、秋の気配も漂いはじめる中、児童・生徒の皆さんは、新学期を迎えたところですが、二学期は、運動会や体育祭、文化祭や遠足など、スポーツや芸術等にふさわしい時期となります。まだまだ日中は暑い日が続きますが、水分補給など体調管理に十分注意して、秋に収穫を迎える稲穂のように健やかにすくすくとたくましく成長してほしいものです。今月号では、8月に

実施した、観光レトロ電車「かごでん」を利用したイベントの様子や、10月に開催する「2017市電・市バスゆーゆーフェスタ」の案内などをお伝えします。



『浴衣 de かごでん!』を実施しました!!

8月26日（土）に、「浴衣 de かごでん! 薩摩こんしえるじゅ。と城下町散策、天文館ゆかた祭りへ」を実施しました。観光レトロ電車「かごでん」と「薩摩こんしえるじゅ。」のコラボ企画第2弾の「浴衣 de かごでん!」は、その名のとおり、参加者は全員「浴衣」で「かごでん」に乗車し、かごでんの落ち着いた内装と夕方の柔らかい日の光、そして浴衣とが織りなす非日常空間を堪能いただきました。車内では、薩摩こんしえるじゅ。の二人から「夏にまつわるエトセトラ」として、夏祭りの由来や花火の掛け声、浴衣の模様に秘められた意味などについて話があったほか、水出し「かごしま茶」と「ふくれ菓子」のふるまいもありました。その後、一行は、市役所前電停で降車して「歴史と文化の道」へと、鶴丸城跡や西郷銅像前では、史実に基づく興味深い解説があり、参加者は一様に聞き入っている様子でした。何より、皆さんの浴衣姿が、「歴史と文化の道」のガス燈や石畳、お濠や石垣とマッチして、散策する姿は非常に情緒深いものがありました。



○「かごでん」車内の様子



○城下町散策の様子



○参加者全員で記念撮影



『2017 市電・市バスゆーゆーフェスタ』を今年も開

催します!!

おなじみのトロッコ自転車やペインティングバスはもちろん、整備工場特別見学ツアー、市電・市バスのお仕事体験、電車模型走行展示会やカフェトラムでのコーヒー提供など、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

また、交通局オリジナルグッズ、飲食物等の出店や体験ブースなど、穏やかな秋の一日を、ご家族で市電・市バスを直接見て・触れて・学んで・遊んで、有意義に過ごしてみませんか。

【開催日時】平成29年10月21日（土） 10:00～15:00

【開催場所】鹿児島市交通局（上荒田町）及び隣接する上荒田の杜公園

※会場には駐車場がありません。ご来場の際は、市電・市バスでお越しください。

- ・市電でお越しの際は、2系統
- ・市バスでお越しの際は、15－2番線・25番線

最寄りの『神田（しんでん）（交通局前）』でお降りください。

（昨年度の様子）



○トロッコ自転車



○YMCA によるチアダンス



○電車模型走行展示会



『広告車両！』ますます快走中!!

交通局では、市電・市バスの全面広告車両等への掲出を募集しています。「はしる広告塔・注目度抜群！」の広告車両をぜひ活用してください。



【交通局総合企画課営業係 ☎257-2102】交通局HP: <http://www.kotsu-city-kagoshima.jp/>
交通局公式 Facebook: <https://www.facebook.com/kotsu.city.kagoshima>